

校訓：自主・創造・躍動

目指す生徒像：自ら考え

自ら学び

自ら鍛え

一中だより

正しく判断する人

創造性に富む人

ねばり強く実践する人

岩内町立岩内第一中学校

電話 (0135) 62-0333

住所 岩内町字宮園 313 番

岩内第一中学校ホームページ<http://www.town.iwanai.hokkaido.jp/dai1chu/> 第4号 令和2年6月29日(月)

「人それぞれ、必ずよい所がある。そのよさを一生懸命伸ばしなさい。」

～7月、改めて「自分のよさや可能性を伸ばしていける学校」を目指して～

校長 田中孝二

「挨拶や返事をしっかりする」「掃除を一生懸命にやる」「早寝・早起きをする」「人の気持ちが分かる」「友達に親切にする」「具合の悪そうな人を見ると声をかける」「物静かだけど、意見を言うべき時にはしっかりと言う」など、自分で心がけて取り組んでいることや、自分では意識していなくても、家族や友達、先生から褒められたり、認められたりしたことはありませんか。

何か1つでも、当てはまることがあれば立派なことです。

十人十色と言うとおり、人には皆、違うよさや可能性があります。

また、適材適所と言うとおり、学校や仕事においては、自他のよさや特徴、役割を理解した上で、お互いを尊重し合い、協働しながら、目的や目標の達成を目指していきます。



タイトルの「人それぞれ、必ずよい所がある。・・・」という言葉。

日本プロ野球界で、おそらく今後、誰も破ることのできない、投手としての400勝の記録をもつ金田正一氏（昨年死去）から、15年前に教わったものです。

「名球会 プロ野球教室」として、往年のスター達から、中学生やその指導者が、直接野球を教わる貴重な機会。我々指導者は、たくさんの技術指導をしてもらおうと意気込み、中学生は、失敗したくない、という気持ちからか、やや緊張感をもって指導を受けていました。

そんな中、金田氏をはじめとする名球会の皆さんは、「最高だ、思い切りがいい!」「素晴らしい!いいスイングだ!!」と、一人ずつ声をかけ、緊張をほぐしていきます。

全員がのびのびとプレーし始めると、今度は、「腰の使い方が上手い!」「股関節が柔らかい!」と皆のよさを具体的に褒めていきます。褒められた選手が、そのよさを意識してプレーをすると、投げる球は一層速くなり、打った球は更に遠くへと飛んでいくのでした。

この時点で、「野球は楽しむものだ」「失敗を恐れず、自分のよさを生かして、のびのびやることで一層の力が発揮される」という、名球会の皆さんの指導がしっかりと伝わり、中学生の集中力は高まり、パフォーマンスが向上したのでした。（ちなみに、際立って意欲や技術の高い中学生たちには、個別に声をかけ、かなり細かい技術指導を行ってくれました。）そして、最後に、中学生と指導者に対し、タイトルの言葉を伝えてくれました。

さて、本校の今年度の重点教育目標は「自分の将来を描き、主体的に発信できる生徒の育成」です。

1学期のまとめとしての7月に、改めて自分のよさや可能性を大切にし、お互いを認め、尊重し合い、よさや可能性を伸ばしていける学校にしていきたいと思います。

7月以降の教育活動について

6月から始まった「学校の新しい生活様式」。本校教職員は、生徒の心身の健康状況を第一に考え、安心・安全な学校生活の継続を目指して、日々の指導を行っているところです。

先日、更新された生活様式を「保護者の皆様へ」でお知らせしました。

- ・登校したら、まず手洗い。
- ・熱中症に留意したマスクの着用。

さて、国や道、町の感染対策を踏まえ、7月以降の教育活動も、少しずつ目処が立つようになってきました。

① 休校や分散登校による進度の遅れの回復について

- ・1学期の終業式→7月31日（金）
- ・2学期の始業式→8月19日（水）

※1学期の期末テストを8月20・21日に延期し、1学期中の学習内容の定着を見取る。

② 延期となっていた各種行事等について

- ・3年生の修学旅行→9月1日（火）～3日（木）
岩手等の東北方面
- ・2年生の宿泊研修→11月に延期し実施予定
- ・1年生の社会体験学習→10月30日（金）
- ・体育大会→9月の平日に実施予定。期日、種目は検討中。

※この他の行事についても、概要がわかりしだいお伝えしていきます。

7月の行事予定

1	水	
2	木	一斉専門委員会
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	岩内神社例大祭
8	水	岩内神社例大祭
9	木	岩内神社例大祭
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	1年生保護者面談①
14	火	1年生保護者面談②
15	水	1年生保護者面談③
16	木	1年生保護者面談④
17	金	2年生保護者面談①
18	土	
19	日	
20	月	2年生保護者面談②
21	火	2年生保護者面談③ 折鶴贈呈式
22	水	2年生保護者面談④
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	職員会議
31	金	1学期終業式 給食費口座振替日



好意に満ちた言葉かけ、実践中

大人は、子どもができないことに対して（また子ども同士でも相手に対して）、つい「指摘、命令」に近い指導をしてしまいます。例えば、「どうして提出期限を守れないんだ？」など。この例の場合、「守れない原因、何だと思う？」「どうしたら間に合うと思う？」「メモをとる習慣をつけよう」「どんな手順でやってみるか、考えてみよう」など、共感的な人間関係を築き、自己決定をさせる言葉かけに変換するよう、本校で研修の一環として実施しました。

子どもはいずれ、学校や親元を巣立って行きます。「自己指導（＝自己管理）能力」を身に付けることができるよう、「マナー・モラル・ルール（マモル）を守る」ことなど教えるべきことはしっかりと教えつつ、自己決定を促しながら、社会で生きて働く力を身に付けてあげたいと思います。

